

平成30年度

# 事業計画

社会福祉法人京都眞生福祉会

特別養護老人ホーム亀岡たなばたの郷

特別養護老人ホーム綾部はなみずき

特別養護老人ホーム京都ミモザの郷

特別養護老人ホーム京都指月の郷

## 法人理念

- 一、お一人お一人の思いを受け止め、その方々に応じた生活を尊重し、尊厳ある暮らしの実現を目指します。
- 一、地域社会に貢献し、ご家族や地域との結びつき（絆）を重視しつつ、共に考え、共に学びあう姿勢を忘れません。
- 一、健康で安心安全に、そして穏やかで明るい笑顔が見られる暮らしの支えになります。

## 1) 平成30年度 京都眞生福祉会事業計画

今年度京都眞生福祉会の活動として、4月（3月31日）に開設する『京都指月の郷』の初期稼働安定化及び亀岡たなばたの郷すばる館西棟増床における事業拡大に伴い、各施設で従来取り組んできた職員研修システム及び運営に関わるノウハウ等、過去の蓄積された法人財産を共有することで、健全かつ安定的な運営の充実を図る。それにより、各施設が主体性を持ち自律的な経営ができるようにしていくことで法人全体の成長を推進する。

また、4月に予定される介護報酬改定に伴う情報の整理を行った上で法人経営基盤の強化、及び介護業界で最も大きな問題となっている福祉人材の確保を行い、誰もが安心して働ける労働環境の整備をキーコンセプトとして事業を運営していく。

将来的な国家施策の動向や、福祉を取り巻く地域事情が目まぐるしく変化していく中で積極的に情報収集し、地域のニーズに真摯に耳を傾け、サービス力、人材育成力、広報力などの経営資源を更に向上させ、他法人との差別化を実現する。

## 2) 各施設の計画・事業

### 【亀岡たなばたの郷】

- ①増床（特養 60 床・短期 20 床）に伴う稼働の安定化に努め、特養 95%、短期 80%・デイサービス 70%の年間稼働率を目指す。
- ②2 回目となる第三者評価の受診、全ての項目は A 評価を目指す。

- ③施設全体に対するコンプライアンス意識向上研修を活発に行う事で、健全かつ安定的な運営の充実を図り、サービスの質を高める。

【綾部はなみずき・グループホームあんずの里】

- ①年間平均稼働率 98%（特養・短期・グループホームの総計）以上を目指し、各専門職が専門性を最大限に活かせる組織づくりを行う。
- ②介護事故、車両事故、感染症等の各種事故を統計的に分析し、未然に防止するための情報共有、有事の際に組織を挙げての迅速な対応策を講じる体制づくりの強化を行う。また、その為に個々の職員の能力向上を目的とした内部研修会及び事例検討会を、併せて年間 20 回以上開催する。
- ③増税・食品等の原価高騰といった社会的要因により予想される経費及び備品施設等の経年化による維持管理経費の増加に向けて、更なる経費削減に向けた現実的な取組を遂行する。

【京都ミモザの郷】

- ①施設運営の組織を強固なものとし、施設運営基盤を築き上げることで、97%以上の年間稼働率を維持することを目指す。また、短期入所の稼働率の飛躍的な向上を目的とし、居宅介護支援事業所への連携強化を活発化する。
- ②第三者評価を受診し、現状の課題を明らかにすることで、サービスの質の向上を目指す。
- ③外出行事を含めた行事や活動等を活発化し、また顧客満足度調査の実施を行う事で利用者ニーズの理解を深めることにより、生活の質の向上を目指す。

【京都指月の郷】

- ①開設初年度として、施設運営を軌道に乗せるよう努力し、初年度より稼働率 98%を目指す。また、稼働率のみならず、常に良質な福祉サービスを提供することを目標とする。
- ②多職種間の連携が円滑に図れる体制を整え、施設全体のさまざまな問題や課題を迅速に解決し、利用者の生活を総合的に支えられる施設づくりを実現する。
- ③職員の質の向上を重点的に取り組み、新人職員研修及び外部研修などの介護技術スキルアップを図るとともに介護職員としての倫理観を養う教育を行う。